

『日々の足跡』

三春町立三春中学校

【心を込めて！～心を込めてお祝いの準備～】

外部作業員の佐久間さんが、作品展示用掲示板のコルクボードを張り替え、整った環境の中で卒業生を送り出そうとしている中、体育館においては、卒業式全体を統括する教務主任の門馬先生の指揮の下、3学年の先生方が卒業式前の最後のリハーサルを行っていました。3年間、そして、9年間がんばってきて、それぞれの小学校や地域、三春中学校を支えてきてくれた卒業生のみなさんをあふれるばかりのお祝いの気持ちで送り出してやろうと仕上げに余念がありません。



【心を込めて！～心を込めてお祝いの準備～】

体育館フロアのシート敷きや椅子の配置は2年生が、校舎内の準備は1年生の先生方が担当し、『チーム三春中』での職員作業となりました。

校舎内に移動すると、卒業式前日の各教室には、お祝いのメッセージがそれぞれの場所に工夫され飾り立てられていました。以前ご紹介した3年2組の“背高のっぼ草”はたくさんのお花びらを開き、そのお花びらに負けずに飾られた紙のお花びらも3年生の卒業を心から祝福していました。



【心を込めて！～心を込めてお祝いの準備～】

掲揚台には、礼服を身につけた岩瀬先生。国旗、校旗を掲揚していました。毎日、生徒会役員のみなさんが掲揚し続けてくれたわが三春中学校の象徴でもある校旗が、今日は掲揚した人は違いますが、掲揚台でこの日はためいき、卒業生の登校を心待ちにしていました。そこへ一人の女子生徒が登校。次第に卒業生とその保護者のみなさんが町駐車場がいっぱいになるほど集まりはじめ、4名のご来賓のみなさまをお迎えして令和元年度福島県田村郡三春町立三春中学校第7回卒業証書授与式は開始されました。



【心を込めて！～心を込めてお祝いの準備～】

下の写真は、109名の卒業生を見事送り出した第3学年の先生方の集合写真撮影風景です。一人ひとりの『命の輝き』を求め、『共に、ひたむきに、そして、こころ豊かに』子どもたちと共に過ごした日々をかみしめていました。第3学年団のみなさんも、おめでとうございました。

